



# 愛媛日産ニュースリリース



2025/2/19 第14号

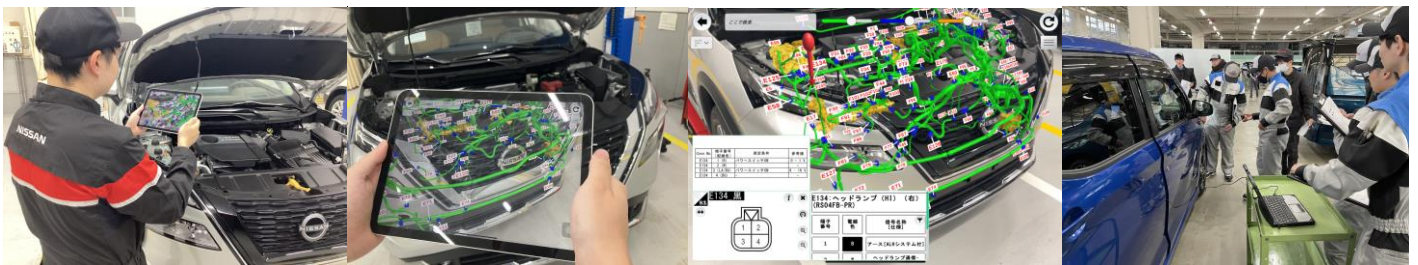
愛媛県では県内就職の促進を図るために、県内の私立専門学校と県内企業が連携して高い技術や優れた技能の習得に対応するカリキュラムの新設・高度化や、即戦力として必要になる実習・演習の更なる充実など、本来取り組むべき教育活動以外の取り組みに対し、支援する事業を行っています。この一環として2025年2月19日(水)、日産愛媛自動車大学校にて一級自動車工学科16人と自動車整備科31人の計47人の学生さんを対象に1日授業を行いました。

県内6つのお店から整備士に集ってもらい総勢13人が先生として座学、実習、体感に別れて行いました。

座学では、インテリジェントエマージェンシーブレーキ、踏み間違い衝突防止アシスト、プロパイロットパーキング、プロパイロットリモートパーキングの4つの技術について、それぞれ仕組みを学んでいただきました。



実習では、サクラ、エクストレイル、セレナを使ってカメラやレーダーの調整の他に診断機を用いてヘッドライトを点灯させたりと、たくさん学んでもらいました。その中で一番反響が大きかったのはAR技術で実車に電子配線図やクリップ/ネジの位置を投影することができる日産 iPad アプリでした。



体感では日頃、経験することができないインテリジェントエマージェンシーブレーキと踏み間違い衝突防止アシストについて専用のPOPを用いて体感していただきました。感想を聞くと自分がブレーキを踏むタイミングと違ったので怖かった。信じていなかったが体感して良くわかった。等の声があり日産車の先進安全技術を知ってもらいました。

日産愛媛自動車大学校の皆さん

真剣な眼差しで聞いてくれてありがとうございます。たくさんメモをとってくれてありがとうございます。

私達、愛媛日産にとっても有意義な1日でした。

**整備士のたまごである皆さんが先進安全技術について学び、感じ、経験したことで、**

**新たなやりがいを見つけることのお手伝いのできたのであれば大変うれしく思います。**